

# 1 ②AIによる問診で患者と病院の負担を軽減

## 磐田市立総合病院にAI問診システムを導入

専用タブレット端末を使用した、AIによる事前問診システムの導入により、非対面による症状の把握や迅速な電子カルテへのデータ移行、AIによる病名候補の表示による病名診断支援などを行い、患者と病院の負担軽減に加えて、新型コロナウイルスの感染防止にも繋がります。

### 1 事業概要

救急外来において、初診の患者さんに対して行う問診を、紙による問診から専用タブレット端末などへの入力による問診に切り替えます。

患者さんは、専用タブレットなどに表示される質問にしがたい、主訴や発症部位、症状の強さなどを入力します。入力された問診情報は、電子カルテシステムに移行し、問診情報から推測した参考病名も併せて表示され、医師の診断支援を行います。

(端末導入予定数 10台)

### 2 導入のメリット

- カルテ入力時間、問診の短縮による患者さんの待ち時間短縮
- 問診精度の向上
- 面談での問診時間の削減による感染リスクの低減
- 病名候補の表示による病名診断支援
- 医師等の電子カルテ入力時間の削減

### 3 今後のスケジュール (予定)

日程	内容
10月下旬	業者選定
11月上旬	契約締結
2月下旬	テスト運用
3月中旬	本運用開始